

書評漫オグランプアドバイザー 編



大阪市24区住みます芸人×大阪市立中央図書館 連携企画

おすすめ本だよ！芸人集合！展



大阪市平野区住みます芸人「いなかのくるま」おすすめ本リスト 中央図書館地下1階ヤングコーナー 展示期間：2019年7月1日(月)～11月30日(土)

おすすめ者		書誌ID	タイトル ※シリーズもの・マンガについては第1巻を記載しています	著者	出版社	出版年	おすすめコメント
住みます芸人写真	住みます芸人名前						
(平野区)いなかのくるま 	いなかのくるま 木佐	0012302349	幸福な生活	百田 尚樹/ 著	祥伝社	2011	長い本を読むのが苦手なあなた。一気に読みすぎる時間がないから話を忘れてしまうというあなた。今まで短編集で長編より面白かった試しがないと感じているあなたにこの本を。1編10数ページのバラエティ豊かなショートストーリーはどれも最後のページは余白だらけで書いているのは一言のみ。その一言で物語が急速に思ってもない方向へ落ちていきます。メジャーの三船ドルフィンズの沢村ならバットを立てて縦バントするぐらいのフォークボールです。戸塚西リトルの宇佐美球太のやつ。僕は「サクッと読めて面白い小説ない？」と聞かれたら必ずこの本を薦めています。
	いなかのくるま 木佐	0013422354	少女は卒業しない	朝井 リョウ/ 著	集英社	2015	廃校が決まった高校の最後の卒業式。この言葉だけでノスタルジックさに胸を締めつけられます。各短編で描かれる同じ高校の卒業式の様々な場所では色々な人の各々の想いがあつたんです。そして読んでいくうちに「これとこれ繋がってるんかい」と胸を焦がすこと必須です。高校の友人にこの本を貸すとみんな口を揃えて「卒業する前に読んでおけばよかった」と言います。あなたもそうなる前に。もちろん卒業したあなたもあの頃を思い出しながら。
	いなかのくるま 木佐	0012673108	リテイク・シックスティーン	豊島 ミホ/ 著	幻冬舎	2013	高校時代やり残したことが全くないようにするのは不可能です。けど少しでも減らすことは出来ます。未来からきたあなたが書いた本だと思って読んでみてください。
	いなかのくるま 木佐	0012550994	夏のバスプール	畑野 智美/ 著	集英社	2012	表紙からも伺える清々しい青春小説。少し暗いテーマも扱っていますが、最後の3ページに注目して読んでほしいです。

おすすめ者		書誌ID	タイトル ※シリーズもの・マンガについては第1巻を記載しています	著者	出版社	出版年	おすすめコメント
住みます芸人写真	住みます芸人名前						
(平野区)いなかのくるま 	いなかのくるま 木佐	0011274762	夜のピクニック	恩田 陸/著	新潮社	2006	「みんなでただ歩くだけなのに、どうしてこんなに特別なんだろう」ただ100km歩くだけの学校行事を通して、特に大きな展開があるわけではないけれど、青春を感じられる小説です。彼らが歩き終わるのを寂しく思うように読み終わることが寂しくなります。
	いなかのくるま 木佐	0014470840	青春のジョーカー	奥田 亜希子/著	集英社	2018	作者がTwitterに全文を掲載したことで話題になりました。中学3年生のスクールカーストの話。描かれるのは「思春期という地獄」。共感できるはず。
	いなかのくるま 木佐	0011366918	檸檬のころ	豊島 ミホ/著	幻冬舎	2007	甘酸っぱい青春小説というよりはタイトル通りかなり酸味強めの強酸です。田舎の高校が舞台なので特有の閉塞感もあって一層あの頃は学校だけが世界の全てだったと思わせられます。
	いなかのくるま 木佐	0012927384	13歳のシーズン	あさのあつこ/著	光文社	2014	中学生当時進研ゼミの教材と一緒に送られてくる冊子で毎月連載されていて、教材より夢中になって読んだことを覚えています。クラスの隅の冴えていない男子だった僕はこれを読んで男の子のキャラクターを自分に置き換える妄想をしていました。
	いなかのくるま まちろる	0010069138	NARUTO 巻ノ1	岸本 斉史/著	集英社	2000	子供の頃からずっと一人で、里の大人たちから冷たい目でみられ孤立していたナルト。幼少期そんな目に合っていたからこそ、何があっても仲間だけは裏切らない、そんなナルトに心打たれます。 ナルトの周りの仲間も素敵な人たちばかりなので是非読んでください！カカシ先生がものすごくカッコいいのでそこも注目してください！笑
	いなかのくるま まちろる	0012909001	白ゆき姫殺人事件	湊 かなえ/著	集英社	2014	小説をあまり読まない人でもかなり読みやすい本になってると思います！ ネットの怖さや人間の薄さを読み終わった後感じると思います！
	いなかのくるま まちろる	0012453375	少女	湊 かなえ/著	双葉社	2012	読み終わった後に、うわあ。すげえ。ってなります！(笑) 全てが1つにつながる瞬間がわかるとすごく気持ちいい本です！